

叡啓大学 専任教員募集要項

- 1 所属及び職名 ソーシャルシステムデザイン学部ソーシャルシステムデザイン学科
教授又は准教授 1名
- 2 公募する専門分野 実践英語
- 3 求める人物像
 - ・学生の英語力向上に向けて、IEPの充実においてリーダーシップを発揮できる者。
 - ・学生の英語の自律学修を支援し、熱意をもって学生と一緒に取り組むことができる者。
 - ・多様な価値観を持つ人々とのコミュニケーション力を涵養する授業ができる者。
- 4 担当予定科目及び担当業務
 - 担当予定科目（科目名は令和8（2026）年度現在のもの）
＜主担当科目＞
 - ・ 英語集中プログラム
Listening English I・II、Writing English I・II、Reading English I・II、
Speaking English I・II、Supplementary TOEFL（正課内外）
クォーターごとに週4～8コマを担当する。
 - ・ 基盤科目
Academic Reading、Academic Writing、Communicative English、Current English、
Presentation English 等から1科目程度
 - ＜全教員共通科目＞
 - ・ 卒業プロジェクト
 - ・ 令和9（2027）年度以降は、基礎学修科目（大学での学び、ライティング、主体的な学びの技法等）
及び「ソーシャルシステムデザイン入門」をオムニバスで担当する。
 - 学内業務（教務、入試、学生募集、学生支援、進路・就職支援に係る業務等）
 - 地域連携業務（各種学外連携講座、公開講座等）
- 5 応募資格
次の各号を全て満たす者
 - (1) 修士以上の学位を有する者（応募時点）。
なお、英語教育関連分野（TESOL、異文化コミュニケーション、応用言語学等）での学位が望ましい。
 - (2) 高等教育機関において、英語を第一言語としない者への英語教育歴が5年以上ある者（非常勤講師を含む）。本学においては、英語及び日本語で授業を担当できる者。
 - (3) 本学のFD（ファカルティ・ディベロップメント）基本方針に基づき、自己研鑽や授業改善、授業公開、カリキュラム全体の改善などに積極的に取り組むことができる者。
 - (4) 学部・学科レベルでの教育改革や英語教育改善に向けた科目開発・実践及び実績を有する者。
なお、TOEFL（ITPまたはiBT）の指導経験やTESOL資格を有することが望ましい。
 - (5) 他分野の教員と連携し、英語クラス開講の運営を支援できる者。
 - (6) 企業、国際機関、大学、NPO、地方自治体等、国内外の多様な主体と連携して教育を実施できる者。
 - (7) 学校教育法第9条各号に規定する欠格条項のいずれにも該当しない者。

※ 令和8（2026）年2月から3月にかけて当分野（実践英語）の公募に応募された方は、今回、応募することはできません。
- 6 応募締切日 令和8年（2026年）8月25日（火）17:00（必着）

- 7 採用予定日 令和9年（2027年）1月1日以降のできるだけ早い時期
 ※着任日は内定者との協議により決定する。
 ただし、令和9年4月1日までは必ず着任する。

8 雇用形態及び期間

- 原則として、テニュアトラック制で採用する。なお、教授として認められる者は、審査の結果により、採用当初から定年制とする場合がある。

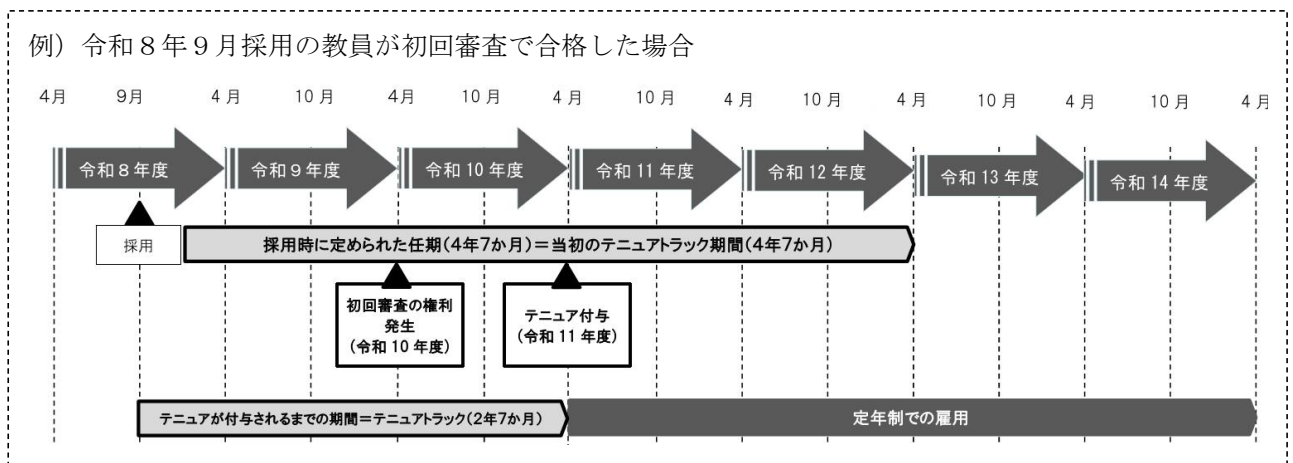
<テニュアトラック制>

任期は5年以内であり、テニュア付与の審査に合格すれば、定年制に移行する。

原則として、採用された日から2年に達する日の翌日が属する年度以降に初回審査を受けることができる。

初回審査に合格しない場合は、初回審査を受けた年度の次年度以降に、再審査を受けることができる。

- 定年は満65歳とし、定年に達した日以後における最初の3月31日に退職する。



参考：https://www.pu-hiroshima.ac.jp/p/reiki/reiki_int/reiki_honbun/u378RG00000409.html
https://www.pu-hiroshima.ac.jp/p/reiki/reiki_int/reiki_honbun/u378RG00000410.html

9 提出書類

- (1) 応募票（様式第1号） 1通
- (2) 履歴書（様式第2号） 1通
- (3) 教育研究業績書（様式第3号） 1通
- (4) 著書又は主要論文（別刷又はコピー可） 5編以内
- ※（3）の教育研究業績調書の番号を○で囲むこと。
- (5) 本学での教育・研究に対する抱負（A4、1枚以内、様式任意） 1通
- (6) 本学の求める人物像を踏まえ、学部・学科レベルでの教育改革や英語教育改善に向けた科目開発・実践の実績・成果（A4、1枚以内、様式任意） 1通
- (7) 研究費（外部資金）の取得状況（様式第4号） 1通
- ※ 代表、分担を明示し、取得順に記載のこと（取得実績がない場合は不要）
- (8) 次の①又は②のいずれかの書類（①は応募票に記載すること）
 - ① 応募者に関する意見を聞くことのできる方2名の氏名と連絡先
 - ② 推薦状（様式任意、推薦者の所属・役職を明記すること。） 2通
- ※ ①、②とも、応募者の専門分野以外の方でもかまいません。
- ◎ 上記（2）、（3）については、別紙「応募書類作成に当たっての留意事項」に留意して作成してください。
- ◎ 必要に応じて追加資料の提示を求める場合があります。

- ◎ 指定様式については、本学ホームページからダウンロードしてください。
https://eikei.ac.jp/news_category/recruits/

1.0 審査方法

- (1) 本学教員選考基準に基づき、書類審査及び面接を行います。
- (2) 面接対象者には、別途面接実施日を連絡いたします。
- (3) 面接と併せて、英語教育の改善実績と本学英語教育の改善提案などのプレゼンテーションと、本学での教育・研究に対する抱負などについて質疑応答を行います。当日は日英両言語で実施します。詳細は、別途、面接対象者に連絡いたします。また、必要に応じて、二次面接を実施します。
- (4) 面接審査はオンラインで実施する場合があります。
- (5) 面接（二次面接を含む。）に要する費用は支給しません。

1.1 応募書類提出先

〒730-0016 広島県広島市中区鞆町1-5

叡啓大学 総務企画課（教育企画係） 宛

※ 応募書類は、封筒に「叡啓大学教員応募書類（実践英語）在中」と朱書し、簡易書留またはインターナショナル・クーリエ・サービスにより送付してください。

1.2 問い合わせ先

総務企画課（教育企画係）

E-mail : academic-planning@eikei.ac.jp

※お問い合わせはメールでお願いいたします。

1.3 勤務地

〒730-0016 広島市中区鞆町1-5

1.4 留意事項

- (1) 応募書類は原則として返却しません。
- (2) 応募書類に記載された個人情報は、選考目的以外には使用しません。
- (3) 候補決定者には、保有する学位（それ以外の学歴を有する方については、最終学歴の卒業（修了）を証明する書類を提出していただきます。